

喘息経過表の書き方

発作の程度の見分け方

○ 小 発 作：日常生活普通

なんとなくヒューヒュー、ゼーゼーがきこえる。

本人は知らずに眠っている。食事・通園・通学も普通。

◎ 中 発 作；日常生活障害

ヒューヒュー、ゼーゼーがよくきこえる。夜なら目を覚ます。

話しかければ返事もするが、あまり食事もとらず、動きまわらぬ。

学校へは行きたがらないが、無理すれば行ける。

病院へは行きたがる。服薬、注射、吸入などで軽快させ得る。

(要するに大発作と中発作の中間)

● 大 発 作：日常生活不能

ヒューヒュー、ゼーゼー著明。息苦しく床の上に起坐。

話しかけても答えず、動こうともしない。

咳 の 程 度

△ 軽 度：時に軽くコンコンする。

▲ 中等度：沢山続けて強い咳が出るが息苦しくない。

▲ 重 度：沢山続けて強い咳が出るため、息苦しくなったり吐いたりする。

例えば次のように記入します。発作のないときは10日目毎に右欄の総計欄に0(零)と書いてください。

<外出や外泊、かぜをひいたとき、その他なんでも備考欄に記録しておいてください。>

平成	上旬											総	備 考				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		計				
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20						
年	下旬	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
	月	上旬			○ △	◎	○ ▲										
		中旬															
下旬						○	●	●	○ ▲	△							
月	上旬		○	○	○ △	○											
	中旬																
	下旬																